

## Ellis's Story 【No.3】

### 「My family I like very much」



だんだんと鬼北の冬の寒さに慣れてきました。今年に入り雪が降りましたね。自分が住む場所に雪が降るのは、生まれて初めての体験です。雪道の運転は少し怖かったですが、無事故で安心しています。また、雪を見ると不思議と平穏な気持ちになりました。その雰囲気がとても好きで、素晴らしい冬を過ごせています。

今回は、私の家族を紹介します。私の家族は両親と弟の4人家族で、アメリカのカリフォルニア州に住んでいます。両親はサンフランシスコ市で働いていて、弟は現在大学3年生です。

父の名前は「Le(リー)」。入れ歯を作る仕事をしています。1人でお店を切り盛りしているの、いつも忙しそうです。母の名前は「Isabel(イザベル)」。看護師をしています。あまり体調が良くないのですが、毎日家族のために頑張って働いてくれています。両親はいつも頑張っているの、私も仕事と日本での生活を頑張りたいと思っています。そして、弟の名前は「Austin(オースティン)」。大学でコンピューターエンジニアリングの勉強をしています。弟は物静かで、少しシャイな人です。幼い頃はよくケンカをし、あまり仲良くありませんでしたが、現在は仲の良い兄弟です。また、私が今一番会いたいのは、犬の「April(エイプリル)」。ウエスタンテリアという犬種で、とても可愛いです。私の家族は日本に行ったことがないので、ぜひ、家族全員で私に会いに来てほしいと思っています。その時は、日本の素晴らしい場所や食べ物などを案内したいと思います。

2月といえば「バレンタインデー」ですね。アメリカでは、男性から女性に、チョコレートもしくは花をプレゼントします。

また、アメリカには3月の「ホワイトデー」という習慣がないので、女性から男性にお返しをしなくてもかまいません。同じイベントでも、アメリカと日本とでの文化の違いが面白いですね。

## Ada's Story 【No.3】

### 「Winter memory in America」



アメリカのネバダ州は砂漠ですが、毎年たくさんの雪が降ります。私が小学生だった頃、1日で42cm積もったこともありました。なぜなら、ネバダ州には3,000mを超える山がたくさんあるからです。その中には4,000mに達する山もあります。私が住んでいたレノ市近くにあるタホ市では、ウィンタースポーツとリゾートでも有名です。1960年には、冬季オリンピックが開催されました。

タホ市では、アイススケートやそり滑りなど、ありとあらゆるスポーツを楽しむことができますが、最も有名なスポーツは、スキーとスノーボードです。私が生涯雪山で生活するとしても、多分、スノーボードをしないでしょう。なぜなら、私はスキーが大好きだからです。

スキーには、「ダウンヒルスキー」と「クロスカントリースキー」の2種類があります。ダウンヒルスキーは、とても早く滑り降りるため、それを楽しむ人もたくさんいますが、危険を伴うスポーツでもあります。一方、クロスカントリーは、ハイキングのように、山や谷をゆっくりと越えるスポーツです。マイペースに自然を楽しむことができるので、私はクロスカントリースキーが大好きです。好きな時に立ち止まって、雪だるまを作ってもできますよ。

私が日本に来る前、母や妹と一緒によく森に行き、クロスカントリースキーをしていました。お弁当を持参し、休憩する時は、母は風景画を描き、妹は写真を撮り、そして、私は読書をし、それぞれが思い思いにその時間を楽しんでいました。私にとって、その時間はたくさんの幸せな思い出が詰まっています。

幼かった頃は、よく父と雪だるまを作ったり、友人と雪合戦をしたりしていました。雪で遊んだ後に飲む、ストーブで温めたココアは格別です。私の冬の思い出の味です。

## ◆ Ellis & Ada's English phrase of the month ◆

ここでは、日常生活でよく使われ、覚えておくと便利な英語のフレーズを紹介します。

「Piece of cake」 意味：「とても簡単だ」、「余裕がある」

例) A : How was your test? (テストはどうだった?)

B : It was a piece of cake! (すごく簡単だったよ!)

